

第5回全国聴覚・ろう重複児施設協議会 総会議案書

◇期 日 2019年2月16日（土）～2月17日（日）

◇会 場 クラブかたつむり
東京都国分寺市日吉町 4-29-12

総 会 次 第

◇2月17日（日）

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 定期総会
議長選出
- (1) 議案審議・採択
 - 第1号議案 平成30年度活動報告（案）について
 - 第2号議案 平成30年度決算（見込み）報告について
平成30年度監査報告について
※事後報告となります。
 - 第3号議案 平成31年度活動計画（案）について
 - 第4号議案 平成31年度予算（案）について
- 4 閉会挨拶

(総括と方針)

平成 30 年度は、障害福祉サービスの報酬改定の年にあたり、様々な取り組みを行いました。

1 つ目は、昨年度の第 4 回総会及び研修会は広島県で開催し、初めて北海道から九州まで全国からの参加がありました。今回の第 5 回総会及び研修会は、関東初の東京での開催となりました。

聴覚・ろう重複の子どもがより豊かに発達・生活していくには私たちがどう理解し、働きかけていくのかを学習・研究するためにプログラムの中に情報交換のみに留まらず事例検討という形を設けました。今後も現場実践と研究を重ねて、実績を積み上げていきます。

2 つ目は、聴覚・ろう重複児福祉の施策について今年度も当協議会の会員施設 19 施設の内、回答のあった 17 施設の基礎データをもとに全ろう重複協を通じて、厚生労働書との要望懇談を行います。(現在、2 月 17 日時点)しかし、昨年度と同様、聴覚・ろう重複の子どものニーズがどこにあるのか。コミュニケーション、生活の支援等を必要としているのかが見えていない状況があるため、時間をかけて分析していきます。特に平成 31 年度は、次期(2021 年)の報酬改定に向けて重要な年であり、私たちが求める制度の 1 つ、特別支援加算(機能訓練、心理指導)とは異なる、コミュニケーションや生活の支援を丁寧に行うことでそれに対する評価を認めるよう現場から厚生労働省に働きかけていくことが大切と考えています。

3 つ目は、毎年 2 月に開催される総会及び研修会に、聴覚・ろう重複児に対して専門的な支援を提供している会員施設とともに情報・支援のノウハウの交換をしました。この 1 年間は、新たに 3 事業所(北海道、三重、福岡)が加わり、19 施設となりました。もう 1 つ、昨年度の総会で子ども主体の交流会の開催について助成の採否結果に応じて検討するとのことでしたが、残念ながら不採用となり、交流会の開催を見送らせたことを報告いたします。

最後に会員施設数が増えてきたことにより、総会及び研修会の開催時期について多くの皆様がより参加しやすいよう一度検討してまいります。

ともにがんばっていきましょう。

- ① 第 6 回研修会及び総会(京都)
- ② 次期報酬改定に向けた基礎データ等の分析
- ③ 聴覚・ろう重複の子どもの実態調査を検討

第 1 号議案 平成 30 年度活動報告(案)について

平成 30 年度活動報告(案)を以下のとおり提案し、承認を求めます。

〈平成 30 年度活動内容〉

1. 会議・研修等

(1) 第 5 回総会及び研修会開催

◇期 日：平成 31 年 2 月 16、17 日(日)

◇会 場：1 日目：東京聴覚障害者福祉事業協会新宿事務所
2 日目：クラブかたつむり

◇主 管：クラブかたつむり

◇内 容：講演「ろう重複障害児の育ちの傍らにいて」

講師 永石晃氏(立川ろう学校教諭)

行税説明

情報交換・事例検討

クラブかたつむり(東京都)

つくしっこ（愛知県）

総会：平成 30 年度活動報告について
平成 30 年度決算（見込み）報告について（仮）
平成 30 年度監査報告について（仮）
平成 31 年度活動計画について
平成 31 年度予算について（仮）

2 事務局

- (1) 協議会の HP 管理
- (2) 会員施設へ連絡や情報発信
- (3) 日本聴力障害新聞年賀広告掲載

3 その他の活動報告

(1) 調査研究

- ア 平成 30 年度の基礎データの調査を実施（資料）
- イ 聴覚・ろう重複障害児デイサービスの実態調査の検討
視覚・聴覚言語障害支援体制加算等の要望を全ろう重複協に協力

(2) 関係機関・団体との連携

- ア 「第 22 回全国聴覚障害者福祉研究交流集会」協賛
（児童分科会：第 19 回（平成 27 年度）より）
東京 10 月 20、21 日

イ 全国ろう重複障害者施設連絡協議会の協力

厚生労働省との懇談

◇期 日：平成 31 年 2 月下旬・未定

◇会 場：厚生労働省

◇内 容：視覚・聴覚言語障害者支援体制加算、その他

ウ 厚生労働省平成 30 年度障害者総合推進事業

「聴覚障害と他の障害を併せ持つためにコミュニケーションに困難を抱える
障害児・者に対する支援の質の向上のための検討」

第 1 回～4 回検討委員会

◇期 日：平成 30 年 7 月 23 日（月）、10 月 1 日（月）
11 月 26 日（月）、2 月 18 日（月）

◇会 場：群馬大学、高崎市の各ビル会議室

◇出 席：副会長 岩山誠

第2号議案 平成30年度決算（見込み）（案）について

平成30年度決算（案）を以下のとおり提案し、承認を求めます。
（事後承認となります）

平成30年度監査が実施されましたので、監事の報告を求めます。
（平成31年度始めに報告いたします。）

第3号議案 平成31年度活動方針（案）について

平成31年度活動方針（案）を以下のとおり提案し、承認を求めます。

〈平成31年度活動内容〉

1. 会議・研修等

(1) 第5回総会及び研修会の開催

- ◇期 日：平成31年2月15、16日
- ◇主 管：にじ（京都）
- ◇会 場：京都市聴覚言語障害センター
- ◇内 容：平成31年度活動報告および決算、監査報告
平成32年度活動計画および予算

2 事務局

- (1) 協議会のHP管理
- (2) 会員施設へ連絡や情報発信
- (3) 日本聴力障害新聞年賀広告掲載

3 その他の活動計画

(1) 調査研究

- ア 平成30年度会員施設の基礎データをもとに要望内容の検討
- イ 聴覚・ろう重複障害児デイサービスの実践づくり
キリン福祉財団の助成による

(2) 関係機関・団体との連携

- ア 「第23回全国聴覚障害者福祉研究交流集会」協賛
（児童分科会：第19回（平成27年度）より）
大阪 11月23、24日
- イ 全国ろう重複障害者施設連絡協議会の協力
厚生労働省への要望

第4号議案 平成31年度予算（案）について

平成31年度予算（案）を以下のとおり提案し、承認を求めます。
（平成31年度始めに報告いたします。）

第5号議案 第3期役員について

第3期役員（案）を以下のとおり提案し、承認を求めます。

第3期役員体制（平成31年度～平成32年度）

会 長	渡邊健二	聴覚・ろう重複センター（愛知）
副会長	池田光太郎 中井太香恵	ひとつ星・さかど 京都聴覚障害児放課後等デｲｰビス「にじ」
監 事	高野清美	放課後等デｲｰビス手と手の広場2

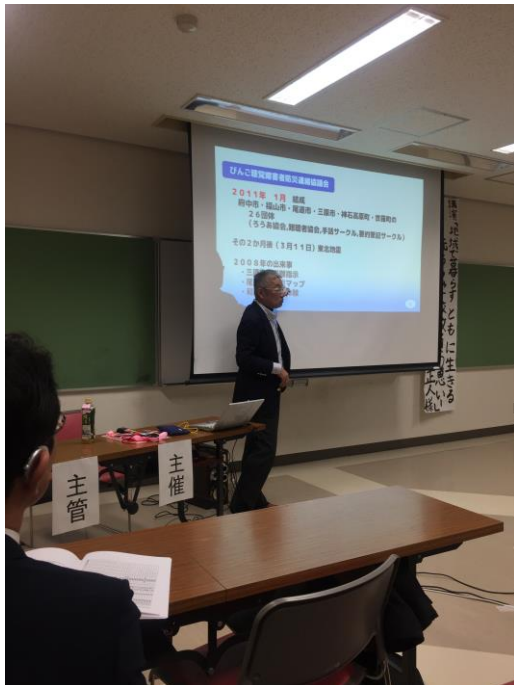
その他

新規会員紹介

放課後デイサービスふくろう（北海道）

聴覚・ろう重複センターひまわり（三重）

聴覚障害児支援かいじゅうの森（福岡）



第4回総会及び研修会 手と手の広場の見学

○日本聴力障害新聞掲載

- 2017年8月号 全国聴覚・ろう重複児施設協議会
- 2017年11月号 聴覚・ろう重複センターつくしっこ
- 2018年3月号 聴覚・ろう重複センター楓
- 2018年5月号 舞鶴市聴覚障害児放課後等デｲｰビス「さくら」
- 2018年10月号 たじま聴覚障害者センター児童通所支援事業所
- 2019年1月号 スケッチブック
- 2019年4月号 京都聴覚障害児放課後等デｲｰビス「にじ」（予定）

<添付資料>

- ・平成 29 年度決算書、監事報告書
- ・平成 30 年度決算書
- ・平成 31 年度予算書
- ・全国聴覚・ろう重複児施設協議会会則
- ・全国聴覚・ろう重複児施設協議会会員名簿（平成 30 年 12 月現在）
- ・第 4 回総会及び研修会報告
- ・全ろう児協総会・研修会あゆみ
- ・全ろう重複協
- ・厚労省への要望書
- 「障害者（児）福祉施策に関する要望書（案）」（平成 31 年 2 月提出予定）等
- ・平成 30 年度会員施設基礎データ及び概要（別紙）

全国聴覚・ろう重複児施設協議会事務局

464-0851

愛知県名古屋市千種区今池南30-2

聴覚・ろう重複センターつくしっこ

TEL052-734-9015 FAX052-734-9211